

工 事 設 計 書

所 属 部 課 名		建設部下水道整備課							
部長	審議監	課長	補佐	補佐	主幹	主幹	班	設計者	設計審査
工 事 名 称		松戸第7処理分区道路復旧工事（R7-1工区）							
工 事 場 所		松戸市内一円							
事 業 年 度		令和 7 年度							
工 事 価 格		円							
工 事 費 計		円							

設 計 概 要	舗装工	3, 114m ²
------------------	---------------	----------------------

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
本工事費								/H
	道路復旧工							/3
		舗装復旧工		式	1			第 1 号内訳書参照 @U014
		仮設工		式	1			第 2 号内訳書参照 @U015
	直接工事費計			式	1			++P
		運搬費		式	1			第 3 号内訳書参照 @U016
		共通仮設費		式	1			!07Kr
		共通仮設費計		式	1			+3K
	純工事費			式	1			++J
		現場管理費		式	1			!07Jo
	工事原価			式	1			++G

本 工 事 内 訳 書

2 頁

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		一般管理費等		式	1			!90Gp
	工事価格			式	1			++T
		消費税及び地方消費税 相当額		式	1			%S10
工事費計				式	1			++U

第 1 号内訳書 舗装復旧工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断	昼間	m	96			第 1 号単価表参照 SCB430510-J03*
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工	容器入り 処分費込み 昼間	m3	0.16			第 2 号単価表参照 V0013
舗装版破碎積込	アスファルト舗装 15cm以下 昼間	m2	2,936			第 3 号単価表参照 SCB430310-J01*
As廃材運搬処分工	10tDT運搬処分 処分費込み 昼間	m3	170			第 4 号単価表参照 V0015
不陸整正	昼間	m2	2,936			第 5 号単価表参照 SCB410010-J01*
切削オーバーレイ	再生密粒度改質Ⅱ型 (20) 県道C 夜間	m2	178			第 6 号単価表参照 SWB430210-J01*
As廃材運搬処分工 (切削オーバーレイ)	10tDT運搬処分 夜間	m3	9			第 7 号単価表参照 V0026
アスファルト舗装工(機械)市道一般	表層(再生密粒度As t=50) 昼間	m2	2,697			第 8 号単価表参照 SCB410260-J08*
路盤工及び舗装工(機械)主2-B (N5)	表層(再密改質Ⅱ型 T)、基層(再粗 P) 路盤(上層RM-30 t=50) 昼間	m2	229			第 9 号単価表参照 V0019
透水性アスファルト舗装	県道歩道 昼間	m2	10			第 10 号単価表参照 SCB410660-J01*
区画線設置工		式	1			第 11 号単価表参照 V0028

第 1 号 内訳書 舗装復旧工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
計						

第 2 号内訳書 仮設工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B	昼間	人日	56			第 12 号単価表参照 SWB010212-J01*
交通誘導警備員 B	夜間	人日	3			第 13 号単価表参照 SWB010212-J03*
交通誘導警備員 A	夜間	人日	1			第 14 号単価表参照 SWB010211-J03*
計						

第 3 号 内訳書 運搬費

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
貨物自動車による運搬（1車1回）	路面切削機	台	2			第 15 号単価表参照 SWB010010-J01*
計						

※施工パッケージ単価
SCB430510-J03*

第 1 号 単価表

舗装版切断

昼間

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
コンクリートカッタ〔バキューム式 (超低騒音型)〕	湿式 切削深20cm級 フレート径φ56cm	%	K1			MM001161013
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
土木一般世話役		%	R2			RR0125
普通作業員		%	R3			RR0102
材料構成比		%	Z			/H
コンクリートカッタ (ブレード)	径18インチ	%	Z1			TZ006540009
ガソリン	レギュラー	%	Z2			TZ006704001
	1 m 当り					

第 1 号 単価表		舗装版切断		昼間		1 m 当り	※施工パッケージ単価 SCB430510-J03* 2 頁
SCB430510		J01 舗装版種別 = 1	アスファルト舗装版	J02 アスファルト舗装版厚 = 1		15cm以下	
		J05 費用の内訳 = 1	全ての費用				

第 2 号 単価表

汚泥及び廃アルカリ運搬処分工

容器入り 処分費込み
昼間

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運搬		m3	1			第 16 号単価表参照 SCB210110-J05*
汚泥及び廃アルカリ処分費		kg	1, 130			AF70020
計	1 m3 当り					

※施工パッケージ単価
SCB430310-J01*

第 3 号 単価表

舗装版破碎積込

アスファルト舗装 15cm以下
昼間

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型〕	山積0.45m3（平積0.35m3）	%	K1			ML001010012
労務構成比		%	R			/H
土木一般世話役		%	R1			RR0125
運転手（特殊）		%	R2			RR0114
普通作業員		%	R3			RR0102
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB430310

J01 舗装版種別 = 1
J03 騒音振動対策 = 1
J06 積込作業の有無 = 1

アスファルト舗装版
不要
有り

J02 障害等の有無 = 1
J04 舗装版厚 = 1
J07 費用の内訳 = 1

無し
15cm以下
全ての費用

第 4 号 単価表

As廃材運搬処分工

10tDT運搬処分
処分費込み 昼間

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬	10tDT運搬	m3	1			第 17 号単価表参照 SCB227010-J01*
A S 廃材処分費	東葛飾	t	2.35			TZ901145040
計	1 m3 当り					

※施工パッケージ単価
SCB410010-J01*

第 5 号 単価表

不陸整正

昼間

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
モータクレーン〔土工用・排ガス対策型(第2次)〕	ブレード幅 3. 1 m	%	K1			MM000701015
ロードローラ〔マカダム・排ガス対策型(第2次)〕	運転質量 1 0 t 締固め幅 2. 1 m	%	K2			MM000801009
タイヤローラ〔普通型〕	運転質量 8 ～ 2 0 t	%	K3			ML001060003
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 5 号 単価表 不陸整正 昼間 1 m2 当り 2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
再生粒度調整碎石	RM30～0	%	Z1			AF60003
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410010

J01 補足材料の有無 = 2

J03 補足材料 = 8

有り

再生粒度調整碎石 RM-30

J02 補足材料平均厚さ = 9

J04 費用の内訳 = 1

29mm以上34mm未満

全ての費用

第 6 号 単価表

切削オーバーレイ

再生密粒度改質Ⅱ型 (20)
県道C 夜間

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
アスファルト混合物	再生密粒度改質Ⅱ型 (20)	t	12.573			100*50/1000*2.35*1.07 TY001102000
アスファルト乳剤	P K-4 タックコート用	L	43			TZ004130003
路面切削機運転		日				第 18 号単価表参照 SWK430050-J02
路面清掃車運転		日				第 19 号単価表参照 SWK430060-J02
アスファルトフィニッシャ運転		日				第 20 号単価表参照 SWK430070-J02
ロードローラ運転		日				第 21 号単価表参照 SWK430080-J02
タイヤローラ運転		日				第 22 号単価表参照 SWK430090-J02
諸雑費 (率+まるめ)		式	1			#09

第 6 号 単価表

切削オーバーレイ

再生密粒度改質Ⅱ型 (20)

県道C 夜間

100 m2 当り

SWB430210-J01*

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

SWB430210

J01 平均切削深さ = 1 7cm以下
 J03 すりつけの区分 = 1 無
 J06 アスファルト材料 (一層目) = 35 各種
 J10 瀝青材料種類 (一層目) = 1 タックコート

J02 即日舗設の層数 = 1 一層
 J04 舗装厚 (一層目) (実数入力) [mm] = 50
 J08 締固め後密度 (一層目) (実数入力) [t/m3] = 2.35

第 7 号 単価表

As廃材運搬処分工（切削オーバーレイ）

10tDT運搬処分
夜間

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
A S 廃材処分費	東葛飾	t	2.35			TZ901145040
殻運搬（路面切削）		m3	1			第 23 号単価表参照 SCB430020-J01
計	1 m3 当り					

※施工パッケージ単価
SCB410260-J08*

第 8 号 単価表

アスファルト舗装工(機械)市道一般

表層(再生密粒度As t=50)
昼間

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2. 3～6. 0 m	%	K1			ML001210002
タイヤローラ [普通型]	運転質量8～20 t	%	K2			ML001060003
ロードローラ [マカダム]	運転質量10～12 t	%	K3			ML001050002
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
運転手 (特殊)		%	R2			RR0114
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 8 号 単価表

アスファルト舗装工(機械)市道一般

表層(再生密粒度As t=50)
昼間

1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン (1 3)	%	Z1			TZ004101004
アスファルト乳剤	P K - 3 プライムコート用	%	Z2			TZ004130002
軽油		%	Z3			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410260

J01 平均幅員 = 4
J05 材料 = 11
J07 費用の内訳 = 1

3.0m超
再生密粒度アスコン (1 3)
全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50
J06 瀝青材料種類 = 2

プライムコート PK-3

第 9 号 単価表

路盤工及び舗装工(機械)主2-B (N5)

表層(再密改質Ⅱ型 T)、基層(再粗 P)
路盤(上層RM-30 t=50) 昼間

1 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
アスファルト舗装工(機械)主2-B (N5)	表層(再生密粒度改質Ⅱ型 (20) As t=50) 昼間	m2	1			第 24 号単価表参照 SCB410260-J07*
アスファルト舗装工(機械)主2-B (N5)	基層(再生粗粒度 (20) As t=50)	m2	1			第 25 号単価表参照 SCB410260-J09*
路盤工(車道)	上層路盤 RM-30 t=50	m2	1			第 26 号単価表参照 SCB410040-J01*
計	1 m2 当り					

※施工パッケージ単価
SCB410660-J01*

第 10 号 単価表

透水性アスファルト舗装

県道歩道
昼間

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕	運転質量0.5～0.6 t	%	K1			MM000804001
振動コンパクタ〔前進型〕	機械質量40～60 kg	%	K2			MM000807001
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
普通作業員		%	R2			RR0102
土木一般世話役		%	R3			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
アスファルト混合物	開粒度アスコン（13）	%	Z1			TZ004100001
ガソリン	レギュラー	%	Z2			TZ006704001

第 10 号 単価表

透水性アスファルト舗装

県道歩道
昼間

1 m2 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
軽油		%	Z3			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410660

J01 平均幅員 = 1

J04 材料 = 1

1. 4m未満
開粒度アスコン (13)

J02 1層当平均仕上厚 50mm以下[mm] = 40

第 11 号 単価表

区画線設置工

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置	破線30cm	m	62			第 27 号単価表参照 SWB821210-J01*
区画線設置	実線30cm	m	2.4			第 28 号単価表参照 SWB821210-J02*
区画線設置	15cm文字換算	m	207			第 29 号単価表参照 SWB821210-J03*
計	1 式 当り					

第 12 号 単価表

交通誘導警備員 B

昼間

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人				RR0804
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 人日 当り					

SWB010212

第 13 号 単価表

交通誘導警備員 B

夜間

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人				RR0804
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 人日 当り					

SWB010212

第 14 号 単価表

交通誘導警備員 A

夜間

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 A		人				RR0803
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 人日 当り					

SWB010211

第 15 号 単価表

貨物自動車による運搬（1車1回）

路面切削機

1 台 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
貨物自動車基本運賃	20t車以上30t車まで 20kmまで	台	1			TZ006811001
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 台 当り					

SWB010010

J01 運搬区分 = 1

J03 その他の諸料金の有無 = 2

路面切削機（ホイール廃材積込付）2.0m
無

J02 片道運搬距離（実数入力）[km] = 10

J05 運搬中の賃料(損料)の有無 = 2 無

※施工パッケージ単価
SCB210110-J05*

第 16 号 単価表

運搬

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301001
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 3 現場制約あり
J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J18 運搬距離 (km) (DID区間有) = 13 23.0km以下

J02 積込機種・規格 = 7 人力
J04 DID区間の有無 = 2 有り

※施工パッケージ単価
SCB227010-J01*

第 17 号 単価表

殻運搬

10tDT運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301005
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB227010
J01 殻発生作業 = 3
J03 DID区間の有無 = 2
J13 費用の内訳 = 1

舗装版破碎
有り
全ての費用

J02 積込工法区分 = 3
J08 運搬距離 (km) (DID区間有) = 5 10.5km以下

機械 (騒音対策不要、厚15cm以下)

第 18 号 単価表

路面切削機運転

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人				RR0114
軽油		L	235			TZ006702002
路面切削機〔ホイール式・廃材積込装置付〕	排ガス型(第3次) 切削幅2.0m 深さ23cm	供用日	1.32			MM001131014
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 日 当り					

SWK430050

J01 平均切削深さ = 17cm以下

J02 即日舗設の層数 = 1一層

第 19 号 単価表

路面清掃車運転

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（一般）		人				RR0115
軽油		L	43			TZ006702002
路面清掃車[ブラシ・四輪式・路面 切削工事用]	ホッパ容量1． 5 m 3	供用日	1. 32			MM001101020
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 日 当り					

SWK430060

J01 平均切削深さ = 17cm以下

J02 即日舗設の層数 = 1一層

第 20 号 単価表 アスファルトフィニッシャ運転

1 日 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手（特殊）		人				RR0114
軽油		L	48			TZ006702002
A S フィニッシャ [ホイール型]	排出ガス対策型(第3次) 舗装幅2.3~6.0m	供用日	1.4			MM001003038
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 日 当り					

SWK430070
J01 平均切削深さ = 1 7cm以下

J02 即日舗設の層数 = 1 一層

第 21 号 単価表

ロードローラ運転

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人				RR0114
軽油		L	27			TZ006702002
ロードローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)]	運転質量10t 締固め幅2.1m	供用日	1.4			MM000801009
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 日 当り					

SWK430080

J01 平均切削深さ = 17cm以下

J02 即日舗設の層数 = 1一層

第 22 号 単価表

タイヤローラ運転

1 日 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手（特殊）		人				RR0114
軽油		L	30			TZ006702002
タイヤローラ〔普通型〕	運転質量 8 ～ 2 0 t	日				ML001060003
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 日 当り					

SWK430090

J01 平均切削深さ = 17cm以下

J02 即日舗設の層数 = 1一層

※施工パッケージ単価
SCB430020-J01

第 23 号 単価表

殻運搬（路面切削）

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301005
労務構成比		%	R			/H
運転手（一般）		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB430020

J01 DID区間の有無 = 2
J04 費用の内訳 = 1

有り
全ての費用

J03 運搬距離 (km) (DID区間有) = 18 11.0km以下

※施工パッケージ単価
SCB410260-J07*

第 24 号 単価表

アスファルト舗装工(機械)主2-B (N5)

表層(再生密粒度改質Ⅱ型 (20) As t=50)
昼間

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2. 3～6. 0 m	%	K1			ML001210002
タイヤローラ [普通型]	運転質量8～20 t	%	K2			ML001060003
ロードローラ [マカダム]	運転質量10～12 t	%	K3			ML001050002
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
運転手 (特殊)		%	R2			RR0114
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 24 号 単価表

アスファルト舗装工(機械)主2-B (N5)

表層(再生密粒度改質Ⅱ型 (20) As t=50)
昼間

1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
アスファルト合材	改質Ⅱ型 再生密粒度アスコン 2 0	%	Z1			TZ004104004
アスファルト乳剤	P K - 4 タックコート用	%	Z2			TZ004130003
軽油		%	Z3			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410260

J01 平均幅員 = 4

J05 材料 = 35

J07 費用の内訳 = 1

3.0m超

各種 (2.30以上2.40t/m3未満)

全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 1

タックコート PK-4

※施工パッケージ単価
SCB410260-J09*

第 25 号 単価表

アスファルト舗装工(機械)主2-B (N5)

基層(再生粗粒度 (20) As t=50)

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2. 3～6. 0 m	%	K1			ML001210002
タイヤローラ [普通型]	運転質量8～20 t	%	K2			ML001060003
ロードローラ [マカダム]	運転質量10～12 t	%	K3			ML001050002
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
運転手 (特殊)		%	R2			RR0114
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 25 号 単価表

アスファルト舗装工(機械)主2-B (N5)

基層(再生粗粒度 (20) As t=50)

1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生アスファルト混合物	再生粗粒度アスコン (2 0)	%	Z1			TZ004101002
アスファルト乳剤	P K - 3 プライムコート用	%	Z2			TZ004130002
軽油		%	Z3			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410260

J01 平均幅員 = 4

J05 材料 = 12

J07 費用の内訳 = 1

3.0m超
再生粗粒度アスコン (2 0)
全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 2

プライムコート PK-3

※施工パッケージ単価
SCB410040-J01*

第 26 号 単価表

路盤工（車道）

上層路盤 RM-30 t=50

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
モータグレーダ〔土工用・排ガス対策型(第2次)〕	ブレード幅 3.1 m	%	K1			MM000701015
ロードローラ〔マカダム・排ガス対策型(第2次)〕	運転質量 10 t 締固め幅 2.1 m	%	K2			MM000801009
タイヤローラ〔普通型〕	運転質量 8～20 t	%	K3			ML001060003
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 26 号 単価表 路盤工（車道） 上層路盤 RM-30 t=50 1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生粒度調整碎石	RM30～0	%	Z1			AF60003
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410040

J01 材料 = 7

J07 施工区分 = 1

再生粒度調整碎石 RM-30

1層施工

J06 全仕上り厚（実数入力）[mm] = 50

J09 費用の内訳 = 1

全ての費用

第 27 号 単価表

区画線設置

破線30cm

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置（溶融式） 昼間	豪雪無 破線30cm 制約受ける 月単位現場閉所	m	1,000			TQ00B036032
トラフィックペイント 溶融 型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	1,130			TZ004350001
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	50			TZ004352001
接着用プライマー	区画線用	kg	50			TZ004354001
軽油		L	73			TZ006702002
諸雑費（率+まるめ）		式	1			#09
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821210						
J01	夜間作業の有無 = 1	無し	J02	施工方法区分 = 1	溶融式手動	
J03	豪雪補正の有無 = 1	無し	J04	規格・仕様区分 = 7	破線 30cm	
J05	時間的制約の有無 = 2	有り	J06	塗布厚 = 1	1.5mm	
J07	排水性舗装に施工する場合の補正 = 1	無し	J08	未供用区間の場合の補正 = 1	無し	
J09	溶融式塗料規格 = 1	含有量15～18%	J11	塗料区分 = 1	白	
J12	プライマー規格 = 1	アスファルト舗装	J13	費用の内訳 = 1	全ての費用	

第 28 号 単価表 区画線設置 実線30cm 1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置（溶融式） 昼間	豪雪無 実線30cm 制約受ける 月単位現場閉所	m	1,000			TQ00B036008
トラフィックペイント 溶融 型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	1,130			TZ004350001
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	50			TZ004352001
接着用プライマー	区画線用	kg	50			TZ004354001
軽油		L	65			TZ006702002
諸雑費（率+まるめ）		式	1			#09
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821210

J01 夜間作業の有無 = 1
J03 豪雪補正の有無 = 1
J05 時間的制約の有無 = 2
J07 排水性舗装に施工する場合の補正 = 1
J09 溶融式塗料規格 = 1
J12 プライマー規格 = 1

無し
無し
有り
= 1 無し
含有量15～18%
アスファルト舗装

J02 施工方法区分 = 1
J04 規格・仕様区分 = 3
J06 塗布厚 = 1
J08 未供用区間の場合の補正 = 1
J11 塗料区分 = 1
J13 費用の内訳 = 1

溶融式手動
実線 30cm
1.5mm
無し
白
全ての費用

第 29 号 単価表

区画線設置

15cm文字換算

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置（溶融式） 昼間	豪雪無 矢印・記号・文字 制約受 月単位現場閉所	m	1,200			1000*1.2 TQ00B036074
トラフィックペイント 溶融 型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	684			570*1.2 TZ004350001
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	30			25*1.2 TZ004352001
接着用プライマー	区画線用	kg	30			25*1.2 TZ004354001
軽油		L	120			100*1.2 TZ006702002
諸雑費（率+まるめ）		式	1			#09
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821210

J01 夜間作業の有無 = 1

J03 豪雪補正の有無 = 1

J05 時間的制約の有無 = 2

J07 排水性舗装に施工する場合の補正 = 1 無し

J09 溶融式塗料規格 = 1

J12 プライマー規格 = 1

無し

無し

有り

= 1 無し

含有量15～18%

アスファルト舗装

J02 施工方法区分 = 1

J04 規格・仕様区分 = 13

J06 塗布厚 = 1

J08 未供用区間の場合の補正 = 1

J11 塗料区分 = 1

J13 費用の内訳 = 1

溶融式手動

矢印・記号・文字 15cm換算

1.5mm

無し

白

全ての費用

道路復旧工			
工 種	形 状 寸 法	単 位	合 計
道路復旧工			
1) 舗装工			
舗装版切断	昼間	m	96
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工	容器入り 処分費込み 昼間	m3	0.16
舗装版破砕積込	アスファルト舗装 15cm以下 昼間	m2	2936
As廃材運搬処分工	10tDT運搬処分 処分費込み 昼間	m3	170
不陸整正	昼間	m2	2936
切削オーバーレイ	再生密粒度改質Ⅱ型(20) 県道C 夜間	m2	178
As廃材運搬処分工(切削オーバーレイ)	10tDT運搬処分 夜間	m3	9
アスファルト舗装工(機械)市道一般	表層(再生密粒度As t=50) 昼間	m2	2697
路盤工及び舗装工(機械)主2-B(N5)	表層(再生密改質Ⅱ型 T)、基層(再粗 P) 路盤(上層RM-30 t=50) 昼間	m2	229
透水性アスファルト舗装	県道歩道 昼間	m2	10
区画線設置工		式	1
2) 仮設工			
交通誘導警備員B	昼間	人日	56
交通誘導警備員B	夜間	人日	3
交通誘導警備員A	夜間	人日	1
3) 運搬費			
貨物自動車による運搬(1車1回)	路面切削機	台	2

設計基本情報

・単価世代 2025年 4月2日 AFコード令和6年度採用単価 ・時間の制約状況 制約を受ける ・月単位〈現場閉所〉 ・交通誘導警備員は時間の制約対象外
・諸経費工種 舗装工事 ・施工地域補正 共通仮設費：市街地(DID補正)(1)~1 現場管理費：市街地(DID補正)(1)~1

一 式 当 た り 内 訳 書

[illegible]

工 程 表

[illegible]

契約条件明示及び特記仕様書

松戸第7処理分区道路復旧工事（R7-1工区）

一般事項

1-1 適用

本仕様書は、松戸市が発注する「松戸第7処理分区道路復旧工事（R7-1工区）」に適用する。本仕様書および図面等の設計図書に定めのない事項については千葉県土木工事共通仕様書に準拠するものとする。

1-2 目的

本工事の目的は、より良い市民生活を目指す本市下水道整備事業に基づき、その計画を遂行する為に必要な施設を構築することにある。受注者は、その主旨をよく理解した上で施工にあたらなければならない。

1-3 施工計画書

1. 受注者は、工事着手前に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を監督職員に提出しなければならない。

受注者は、施工計画書を遵守し工事の施工に当たらなければならない。この場合、受注者は、施工計画書に次の事項について記載しなければならない。また、監督職員がその他の項目について補足を求めた場合には、追記するものとする。なお、計画においては、請負者の創意工夫をもって立案し、要求された品質・性能を満足する工事目的物を約束の期日までに発注者に引き渡せるように計画するものとし、設計内容を熟知した上で、疑義がある場合は予め監督職員と協議するものとする。

- (1) 工事概要
- (2) 計画工程表
- (3) 現場組織表
- (4) 指定機械
- (5) 主要機械
- (6) 主要資材
- (7) 施工方法（主要機械、仮設備計画、工事用地等を含む）
- (8) 施工管理計画
- (9) 安全管理
- (10) 緊急時の体制及び対応
- (11) 交通管理
- (12) 環境対策
- (13) 現場作業環境の整備
- (14) 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法
- (15) その他

2. 受注者は、施工計画書の内容に重要な変更が生じた場合には、その都度当該工事に着手する前に変更に関する事項について、変更施工計画書を監督職員に提出しなければならない。
3. 受注者は、施工計画書を提出した際、監督職員が指示した事項について、さらに詳細な施工計画書を提出しなければならない。
4. 本工事の仮設物については、図面等の設計図書に特別な定めがある場合を除き、受注者において任意に計画できるものとし、その詳細については施工計画書に明示しなければならない。

1－4 使用材料

受注者は、工事着手前に工事目的物を完成するために必要な主要な使用材料について監督職員に提出しなければならない。

1－5 施工管理

施工管理は、特に定めがある場合を除き、千葉県土木工事共通仕様書・施工管理基準に基づき行うものとする。

1－6 工事着手前の確認

1. 受注者は、工事着手前に現地を十分に踏査し、設計図書と現地が一致しているかを十分に確認し、その結果を監督職員に報告しなければならない。
2. 受注者は、工事着手に先立ち、関係機関との手続きは勿論、近隣住民等へ周知を徹底し、通行人を含め第三者とのトラブルを回避するよう努めなければならない。
3. 受注者は、工事の施工に当たり、損傷の受けるおそれのある境界杭または障害となる杭の設置換え、移設及び復元を含めて適切な措置を講じなければならない。
4. 既設の埋設物については、施工者においても十分調査し、要所においては必要により試験掘りを行い、企業者の立ち会いを求め確認し、書面にてその結果を監督職員に報告すること。また、このことにより設計内容に変更を伴うと思われるときは、速やかに監督職員と協議しなければならない。
5. 本工事に伴う家屋事前調査については実施していないため、請負者においては万が一の影響を考慮し、工作物等の状況を原則所有者立ち会いまたは了解を得て写真により記録し、施工計画書と共に監督職員に提出するものとする。工事用地、資材及び重機置場として借地した土地の近接家屋についても同様とする。

1－7 施工関係

1. 舗装構成は図面によるが、路盤については、骨材の最大粒径の2倍を最小限度として、複層転圧し密度を高めること。これによらない場合は、密度試験等を行い、品質の証明をすること。
2. 本工事に使用する補足材料は、既設路盤と同質のもので計画し、従来路盤を掻き起こすなどして、出来るだけ混合させ、層が分離しないよう施工すること。
3. 既設舗装面、側溝等の道路構造物、マンホール等にすりつける場合は段差が出来るだけ生じないように施工すること。
4. 舗装にあたっては、人孔等との高さ調整を行い、施工後に雨水等がたまらないよう努めること。
5. その他詳細事項については「アスファルト舗装要綱」を参照し実施すること。
6. 本工事の施工箇所は点在しているため、箇所毎に完了させてから次の箇所に移ること。なお、施工にあたっては、路盤開放は行わないこと。
7. 復旧は、解放後に段差や凹凸など、通行に危険の無い様に行わなければならない。瑕疵による場合は、引渡し後であっても改善を求めることがある。

1－8 その他

1. 施工管理に関しては、十分に工程を管理し定期的にフィードバックするとともに毎月1回下水道施工管理様式（下水道第4号様式）に基づき月間工程報告書を提出しなければならない。
2. 工事施工に伴って通常発生する物件等の毀損の補修費及び騒音、振動、濁水、交通等による事業損失に係る補償費は現場管理費に含むものとする。ただし、臨時にして巨額なものは除く。
3. 現場は常に整理整頓に心掛け、施工中は勿論、施工のしていないときにも危険のないようにしておかなければならない。
4. 受注者は工事（工事請負代金額が500万円以上（消費税を含む））の施工において、自ら立案実施した創意工夫や地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、施工計画書に明記して提出することができる。

環境対策について

1. 受注者は、建設工事に伴う騒音振動対策技術指針（建設大臣官房技術審議官通達、昭和62年3月30日）、関連法令並びに仕様書の規定を遵守の上、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の問題については、施工計画及び工事の実施の各段階において十分に検討し、周辺地域の環境保全に努めなければならない。
2. 受注者は、環境への影響が予知されまたは発生した場合は、直ちに応急措置を講じ監督職員に報告し、監督職員の指示があればそれに従わなければならない。また、第三者からの環境問題に関する苦情に対しては、誠意をもってその対応にあたり、その交渉等の内容は、後日紛争とならないよう文書で確認する等明確にしておくとともに、状況を随時監督職員に報告し、指示があればそれに従うものとする。
3. 工事の使用機械は、低騒音型・低振動型及び排出ガス対策型機械を使用し、第三者に不快感を与えないよう努めること。また、工事施工に伴い、第三者に被害を及ぼすことが懸念される場合は、受注者においても事前に調査するなど適切な措置を講ずること。

交通安全管理について

1. 本工事は**昼間作業（9：00～17：00）**、**夜間作業（21：00～5：00）**とする。施工中の交通整理員は、1日3名以上の配置を原則とするが、工種や施工形態及び交通量等を考慮し、増員等をもって安全の確保に努めなければならない。また、休憩時間（昼休み等）においても同様とする。
2. 交通規制は、周辺工事との調整を図り適切に行わなければならない。規制においては、近隣住民や通過交通（通行人を含む）等への影響を最小限に留めるよう努めること。また、迂回路や迂回先についても常に把握し、周辺工事で通行止め等が行われている場合には、双方で協議して通過交通への説明ができるよう配慮を行うこと。
3. 施工においては、労働安全衛生法、道路交通法、騒音・振動規制法その他の関係法令を遵守しなければならない。
4. 本工事で使用する建設機械や資材等は、原則夜間・休日に道路上に放置してはならない。なお、その保管方法については施工計画書に明示しなければならない。
5. 集中豪雨に対する対策を具体的に、施工計画に明記すること。

建設副産物について

1. 共通事項

- (1) 受注者は、建設副産物対策を適切に実施するため、工事現場における責任者を明確にすること。また、責任者は、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画、廃棄物処理計画等の内容について現場担当者の教育を十分に行うとともに、下請負者にもこれを周知徹底すること。
- (2) 請負者は「**建設リサイクル推進計画2020**」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム（COBRIS）」により作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。また、計画の実施状況（実績）については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を工事完成後一年間保存しておくこと。
- (3) 建設副産物の処理に先立ち、別紙「建設副産物処理承認申請書」により監督職員の確認を受け、同申請書を2部提出すること。
- (4) 建設廃棄物の処分にあって、排出事業者（元請業者）は処分業者と建設廃棄物処理契約を締結し、建設廃棄物処理委託契約書（厚生省作成または建設八団体廃棄物対策連絡会作成様式）を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを提出すること。なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理契約を締結すること。
- (5) 建設副産物の処理完了後速やかに別紙「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に2部提出するとともに、実際に要した処分費（受入伝票、写真等）を証明する資料を監督職員に提示し、確認を受けること。
- (6) 建設廃棄物については、「建設廃棄物処理におけるマニフェストシステム（集荷目録制）」の実施に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票（複写式伝票）を監督職員に提示し、確認を受けるとともに、D票、E票の写しを提出すること。また、排出事業者はA、B2、D、E票を5年間保存する。
- (7) 発生した余剰材は、元請業者が、責任をもって処理することが基本であり、資材として再利用される場合以外は協力業者や資材納入業者に持ち帰らせてはならない。

2. 建設発生土

建設発生土は、市町地先、片道運搬距離 km の に搬出するものとする。搬出の際には、平成3年環境庁告示第46号付表に定める方法により検液を作成し、計量した結果の結果証明書を提出しなければならない。なお、計量する対象は、付表に定める溶出試験26項目に「クロロエチレン」と「1,4-ジオキサン」を含めた28項目、含有量試験2項目とする。

建設発生土の処分については、仮置きについて考慮するものとする。

3. 改良土

発生土の内、図面等の指示により改良土を埋戻し材として利用する場合は千葉県知事の許可を得た改良プラントに発生土を搬出し、改良土を得るものとする。発生土（ m³）は、鎌ヶ谷市中沢297、仮置き場所から片道4.4kmのフロンティア流通（株）葛南土質改良プラントに搬出し処理するものとする。

4. 路盤廃材

本工事により発生する路盤廃材（ m³）は、柏市風早1-5-1地先、片道運搬距離

9.6 kmの東京石油興業㈱に運搬し、処理するものとする。

5. 建設廃棄物

本工事により発生する

- 1) アスファルト・コンクリート塊 (179m³) は、柏市風早 1-5-1 地先、片道運搬距離 9.6 kmの東京石油興業㈱に運搬し、処理するものとする。
- 2) コンクリート塊 (m³) は、松戸市松飛台 286-17 地先、片道運搬距離 1.4 kmの石建商事㈱に運搬し、処理するものとする。
- 3) 建設発生木材 (m³) は、 市 町地先、片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。
- 4) 汚泥、廃アルカリ (0.16m³) は、八千代市吉橋字内野 1075-9 地先、片道運搬距離 16.1 kmの千葉丸辰道路㈱に運搬し、処理するものとする。
- 5) 建設混合廃棄物 (m³) は、 市 町地先、片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。

なお、運搬に先立ち受け入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。工事発注後、上記の指定処理により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。片道運搬距離は積算上処理分区ごとに代表地点から算出した距離であり、実際の運搬距離と差異が生じた場合においては設計変更の対象としない。また、元請業者は次の事項に留意し建設廃棄物を運搬しなければならない。

- (1) 廃棄物処理法に規定する処理基準を遵守すること。
- (2) 運搬経路の適切な設定並びに車両及び積載量等の適切な管理により騒音、振動塵芥等の防止に努めるとともに、安全な運搬に必要な措置を講じること。
- (3) 運搬途中において積替えを行う場合は、関係者と打ち合わせを行い、環境保全に留意すること。
- (4) 混合廃棄物の積替保管に当たっては、手選別等により廃棄物の性状を変えないこと。

工事实績情報作成、登録（旧工事カルテ作成、登録）について

受注者は、受注時または変更時において工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報を作成し監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に完成時は、工事完成後 10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金 500 万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

なお、変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督職員に提示しなければならない。なお、変更時と完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できるものとする。

週休 2 日制適用工事（現場閉所による週休 2 日工事）について

本工事は、週休 2 日制適用工事である。

受注者は、現場閉所による週休 2 日工事として取り組むこと。なお、予定価格には月単位の週休 2 日（4 週 8 休以上）達成相当の経費を補正している。

週休 2 日制の実施にあたっては「松戸市建設工事週休 2 日制適用工事実施要領（令和 7 年 4 月施行）に基づき行うこと。

受注者は、現場着手前に対象期間について監督職員と協議し、現場閉所予定日がわかる工程表等を監督職員に提出すること。

受注者は毎月の工事履行報告書を提出すること。

熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事について

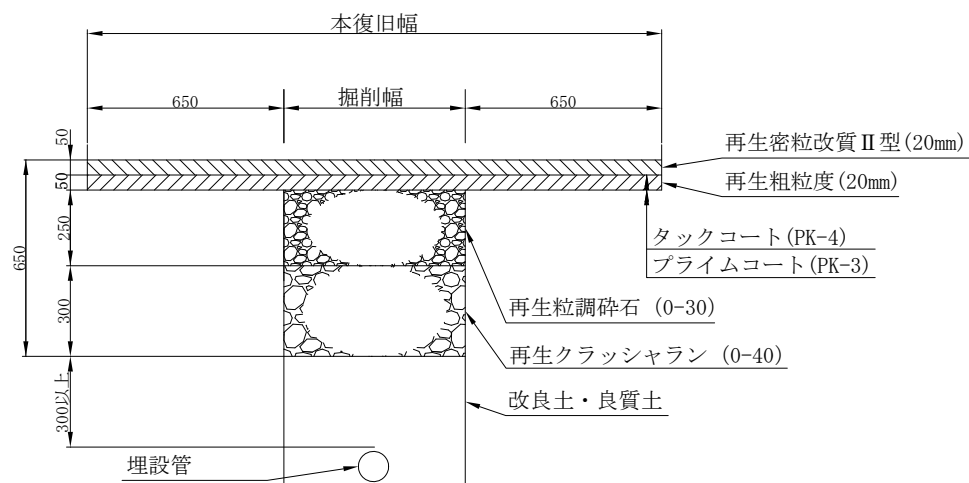
熱中症対策に資する現場管理費の補正を試行する対象工事とする。受注者は、契約後速やかに、本試行の適用について、監督職員と協議すること。工事の実施にあたっては、「松戸市熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行要領」に基づき行うこと。

舗装復旧工

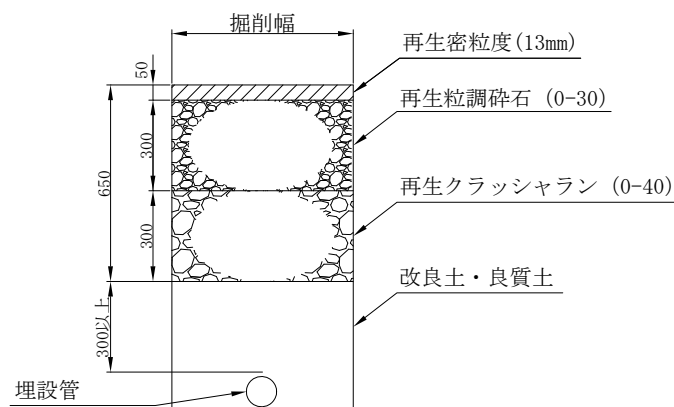
1. 舗装構成は標準構造図の通りとし、補足材を用い、不陸整正を行うこと。
2. 舗装復旧は、解放後段差や凹凸など通行に危険のない様に行わなければならない。
瑕疵により、振動等が発生する場合は引渡し後であっても改善を求めることがある。
3. 舗装構成が 2 層以上の場合、ジョイント部は段切継目で施工すること。

松戸主 2 (交通区分：N 5・旧B交通)

本 復 旧



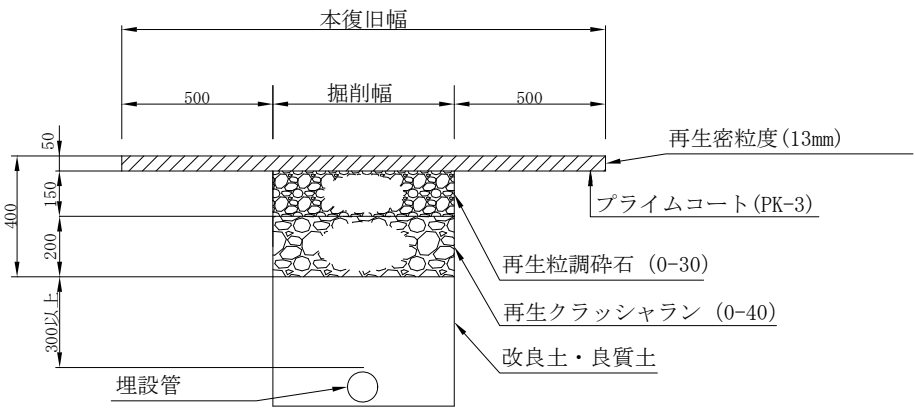
仮 復 旧



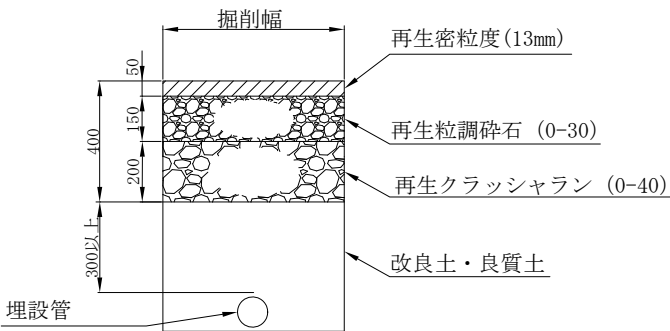
- * 占用物の埋設深さ等は、別途定める基準による。
 - * 上層路盤の仕上がり厚は1層15cm以下、下層路盤の仕上がり厚は1層20cm以下とする。
- 注 既設表層舗装との接合は合材接着テープ等により十分に接合させること。

松戸市一般（交通区分：N 3・旧 L 交通）

本 復 旧

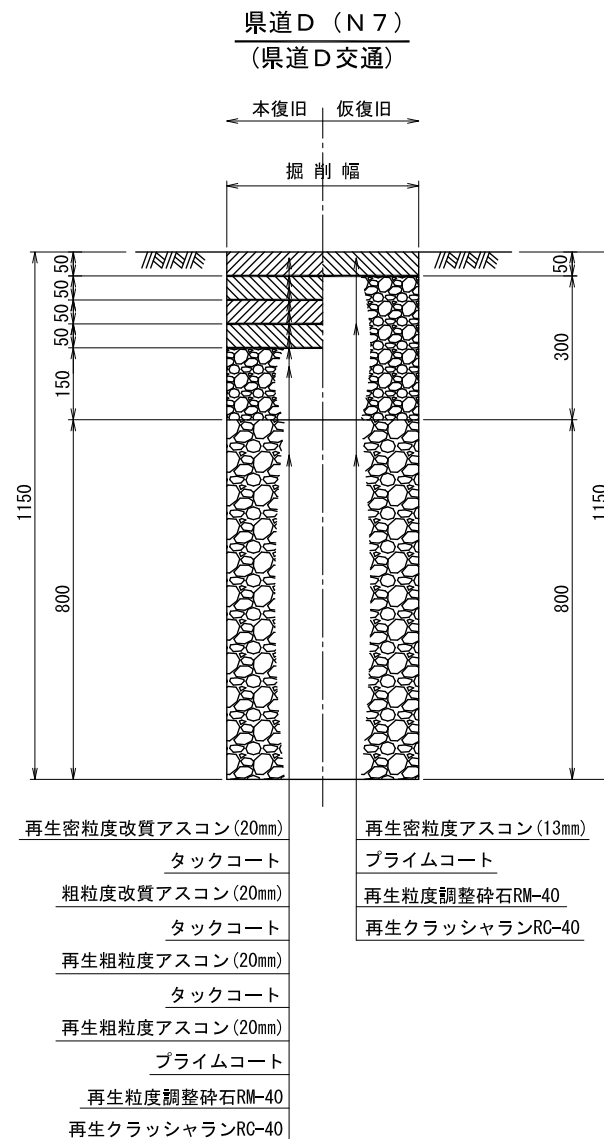
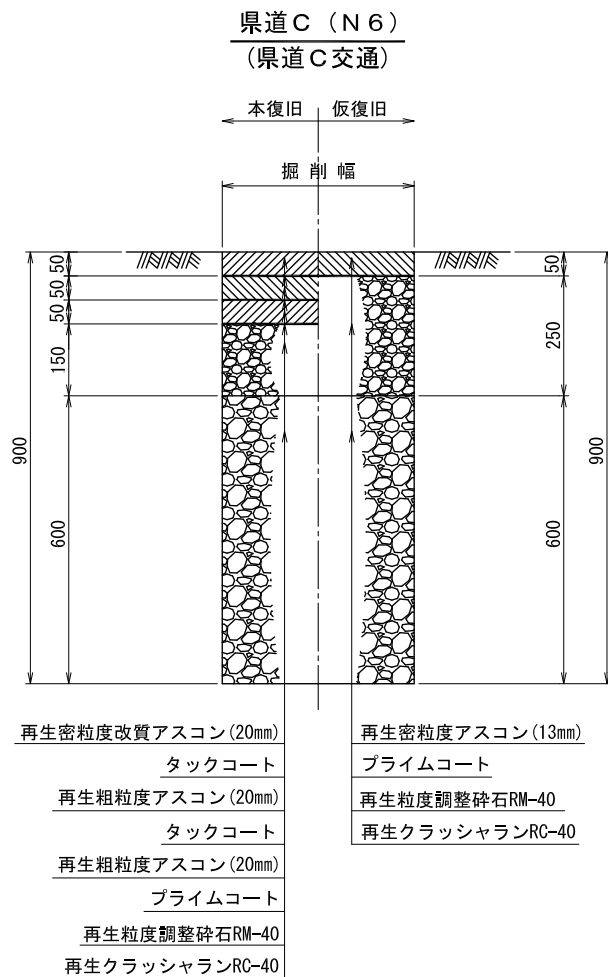


仮 復 旧



＊ 占用物の埋設深さ等は、別途定める基準による。

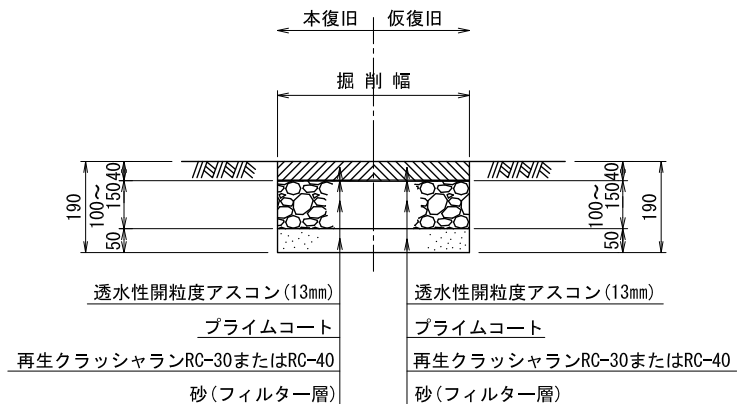
注 既設表層舗装との接合は合材接着テープ等により十分に接合させること。



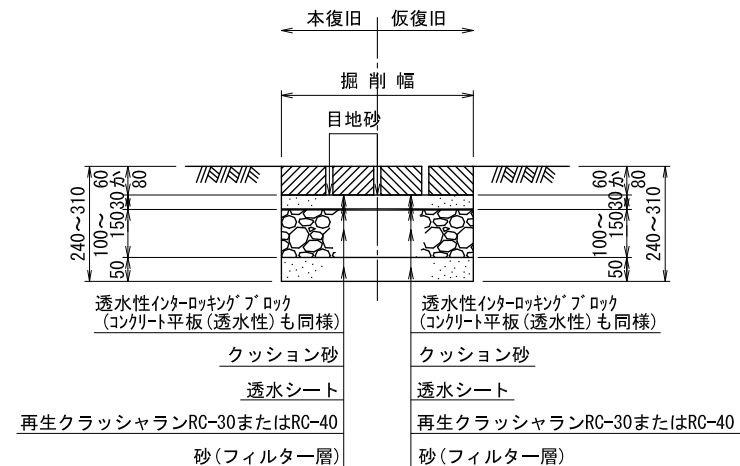
- ・復旧の方法については、道路管理者との協議により決定する。
- ・工事路線の舗装構成については、道路管理者に確認すること。
- ・路盤は1層10cmごとに転圧すること。

図面 縮尺	県道舗装復旧図 (1)		
	—	図番	27
松戸市 建設部			

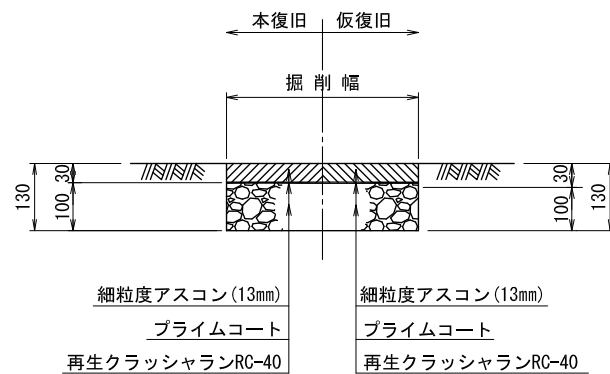
(1) アスファルトコンクリート舗装（透水性）



(2) インターロッキングブロック舗装もしくはコンクリート平板舗装



(3) 透水性舗装以外のアスファルトコンクリート舗装

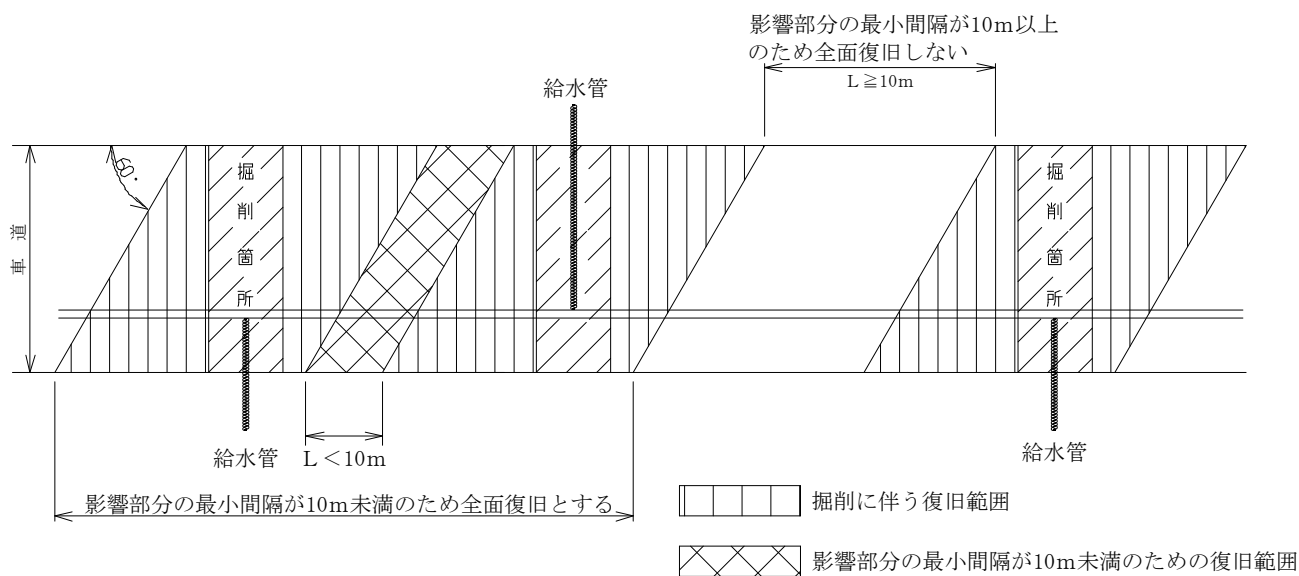


- (注) 1 歩道復旧は、原形復旧を原則とするが、舗装構成や復旧範囲については道路管理者の指示によること。
 2 車両出入口部や特殊な場合 (軟弱地盤) の舗装構造については、道路管理者の指示によること。
 3 透水性舗装を施工する際に、路盤上のプライムコート、表層と基層の間のタックコートは、雨水の浸透を阻害するので設けないこと。

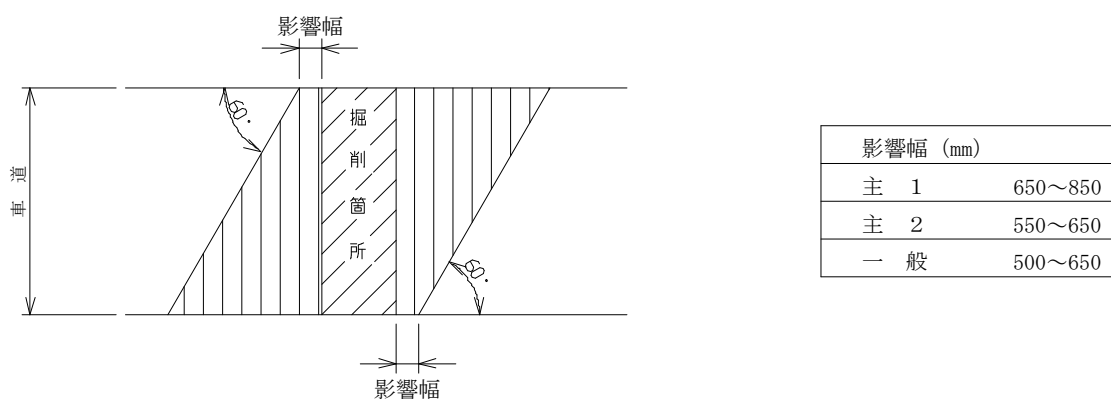
図面 縮尺	県道舗装復旧図 (2)		
	—	図番	28
松戸市 建設部			

車道本復旧施工図(横断) 占用適用図 (幅員 5 m未満)

横断占用が連絡する場合の本復旧施工例



掘削幅が狭い場合の本復旧施工例



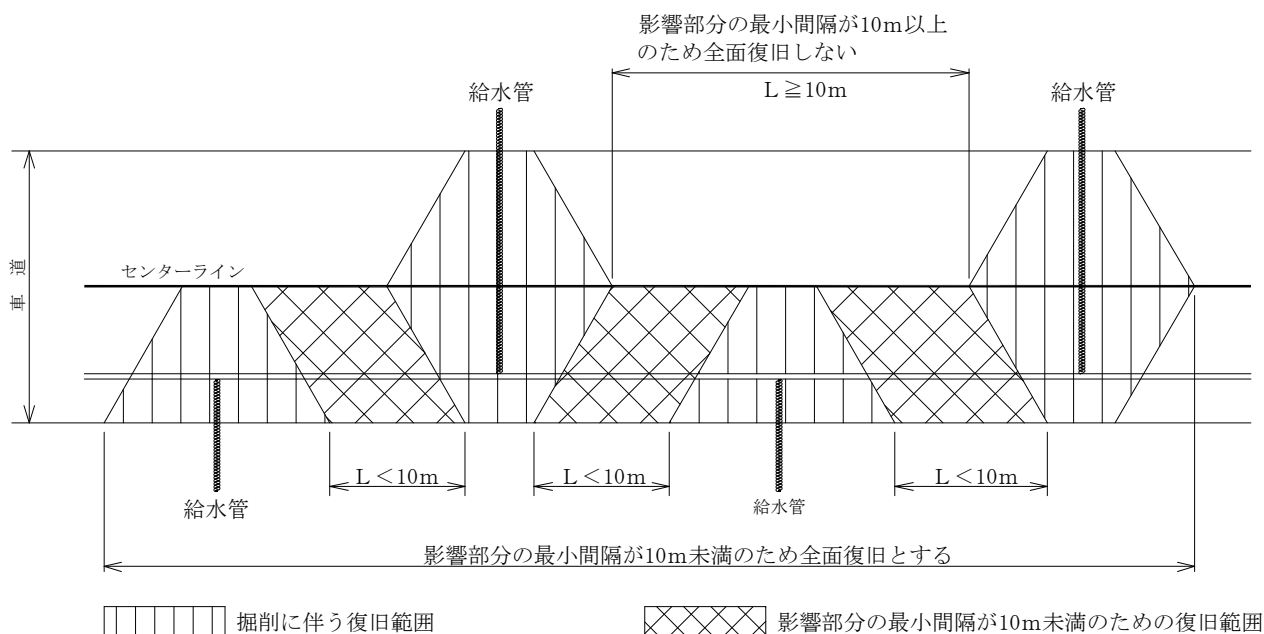
＊ 同一路線で他の工事と競合する場合の舗装本復旧は最終の施工者を定め、路面の舗装継目が最小になるよう一面整備とする。

注 道路付属物等の改築に伴うアスファルト復旧においても適用する。

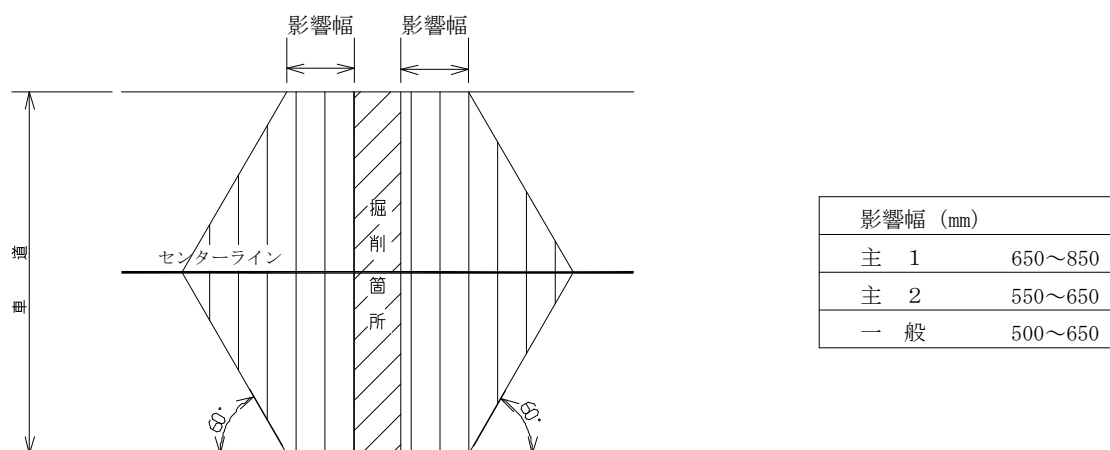
また、交差点及び道路形状が特殊な場合は、別途協議により決定する。

車道本復旧施工図(横断) 占用適用図 (幅員 5 m 以上)

横断占用が連絡する場合の本復旧施工例



掘削幅が狭い場合の本復旧施工例



- ※ 同一路線で他の工事と競合する場合の舗装本復旧は最終の施工者を定め、路面の舗装継目が最小になるよう一面整備とする。

注 道路付属物等の改築に伴うアスファルト復旧においても適用する。

また、交差点及び道路形状が特殊な場合は、別途協議により決定する。

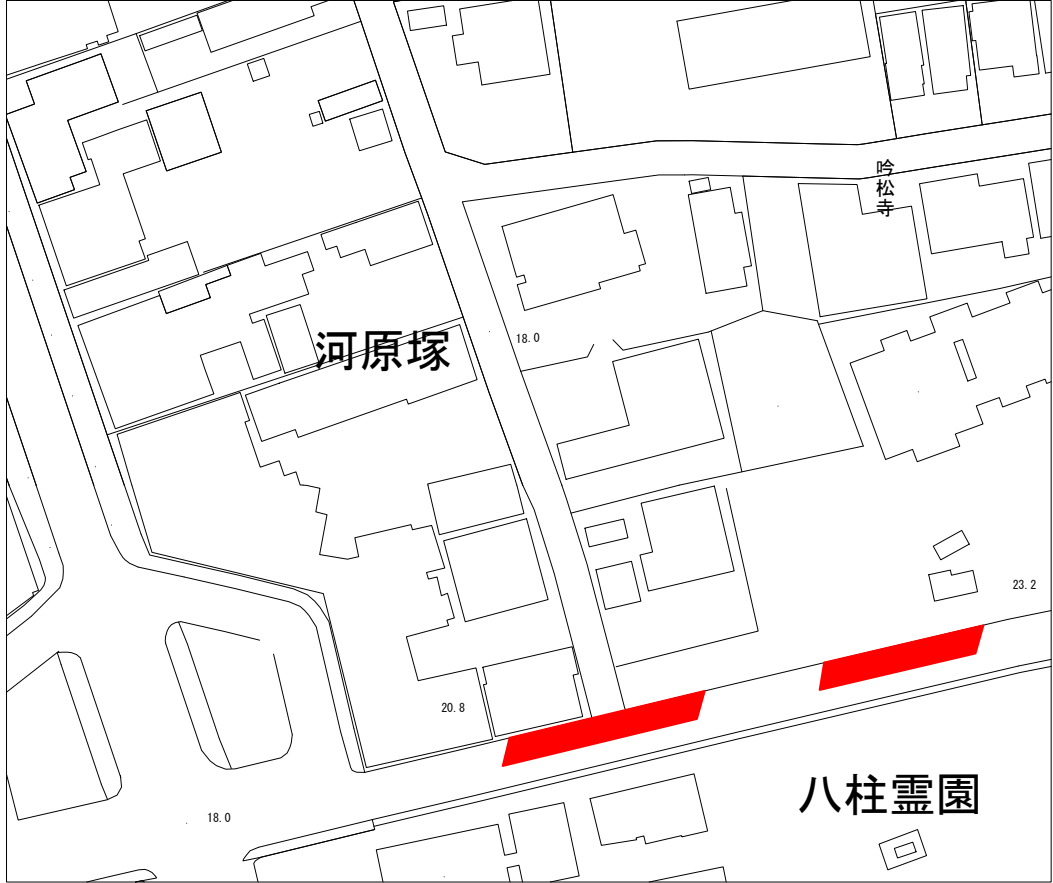
位置図

S=1:Free

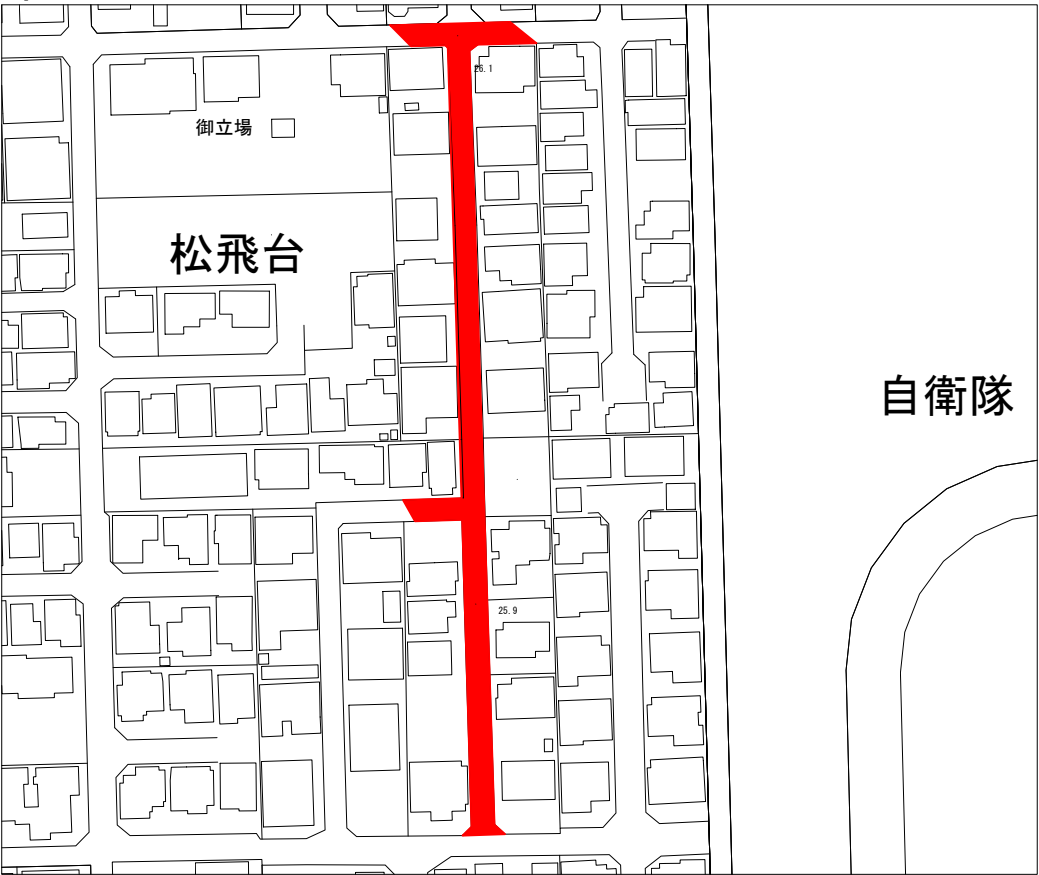
工事概要

舗装工 . . . 3114㎡

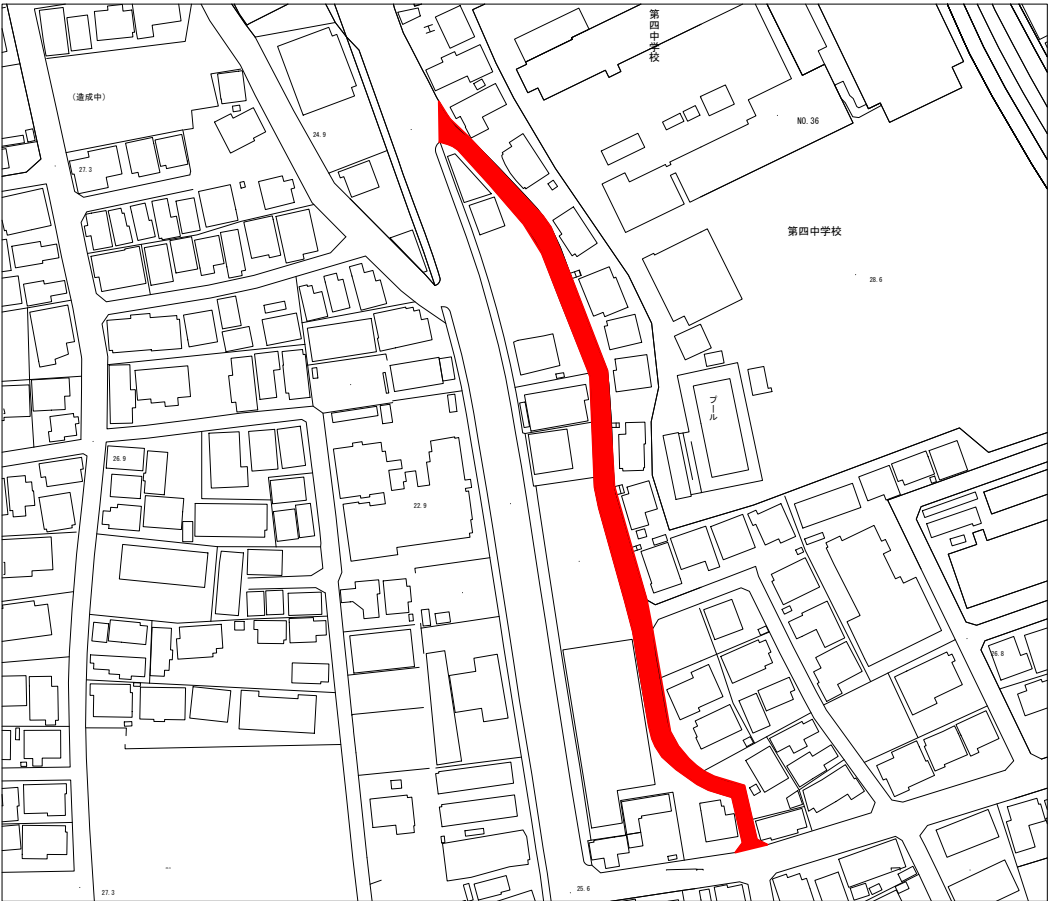
[河原塚地区]



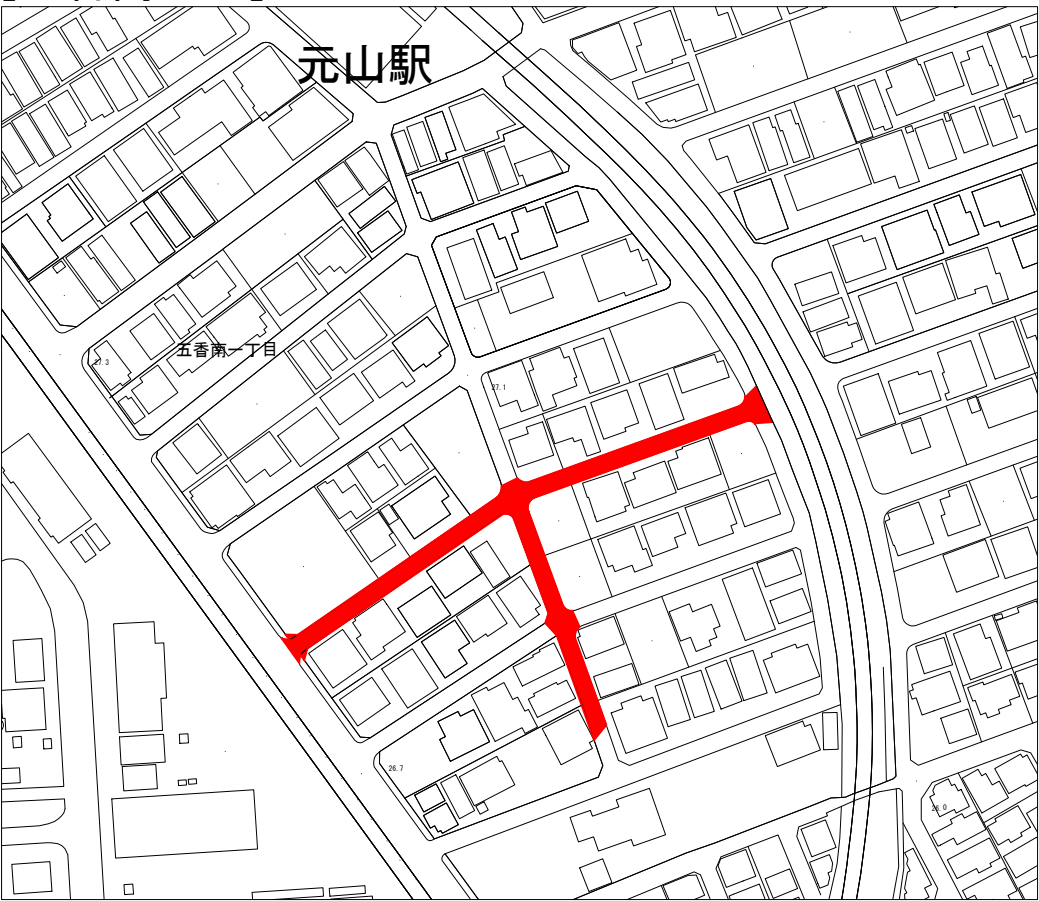
[松飛台地区]



[五香西地区]



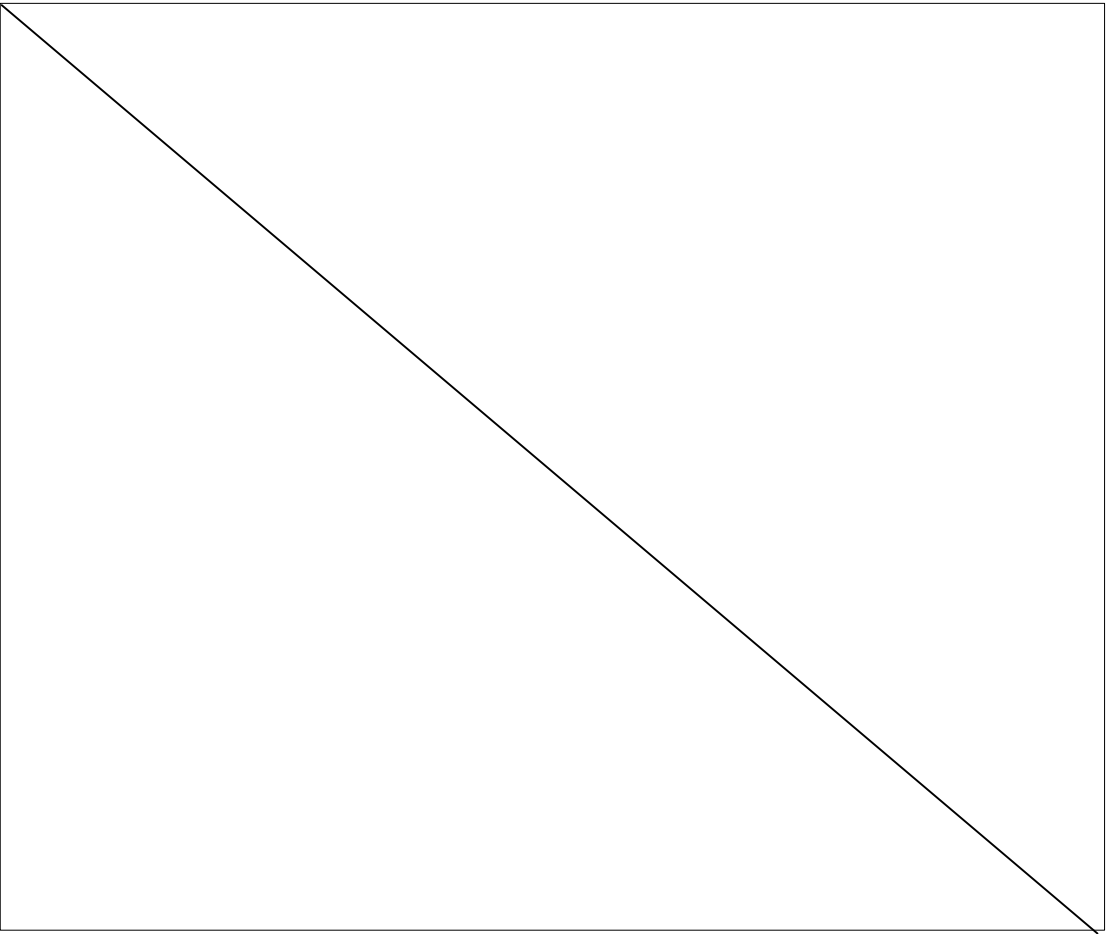
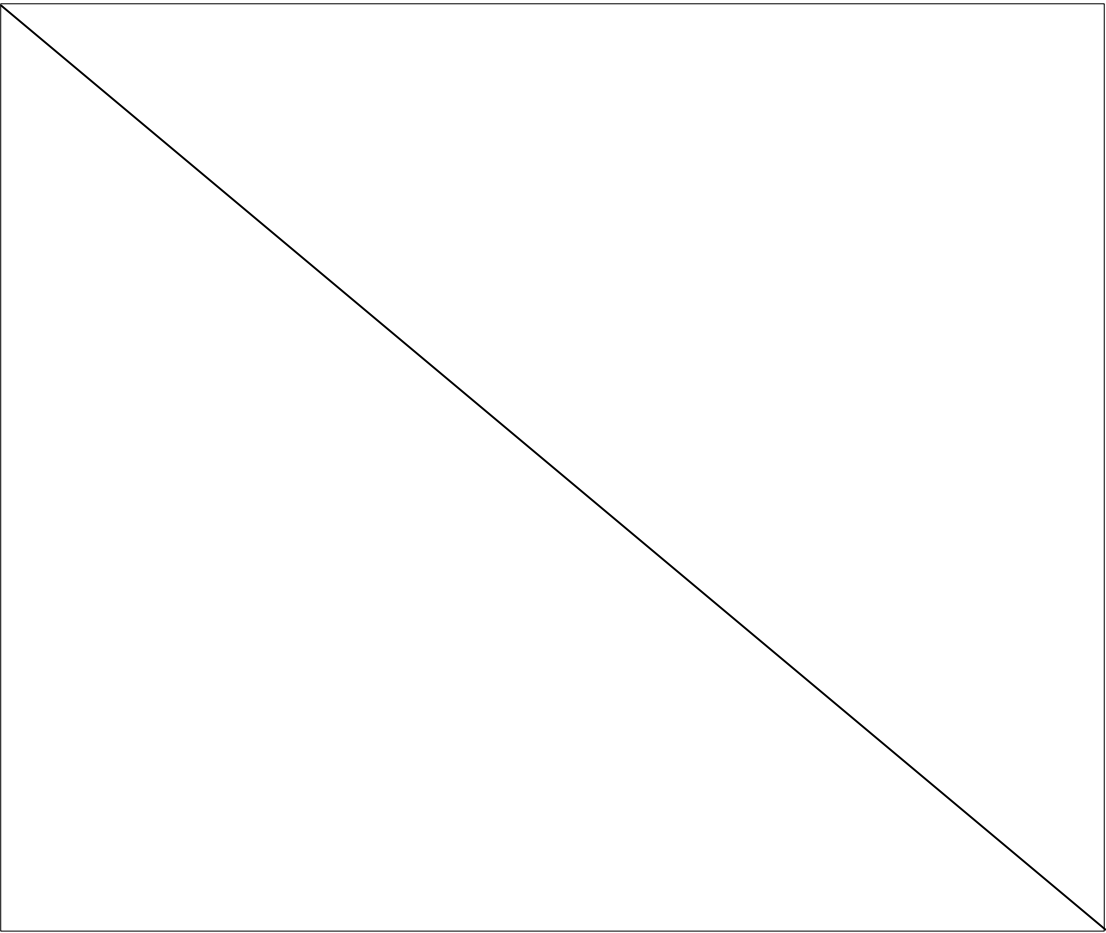
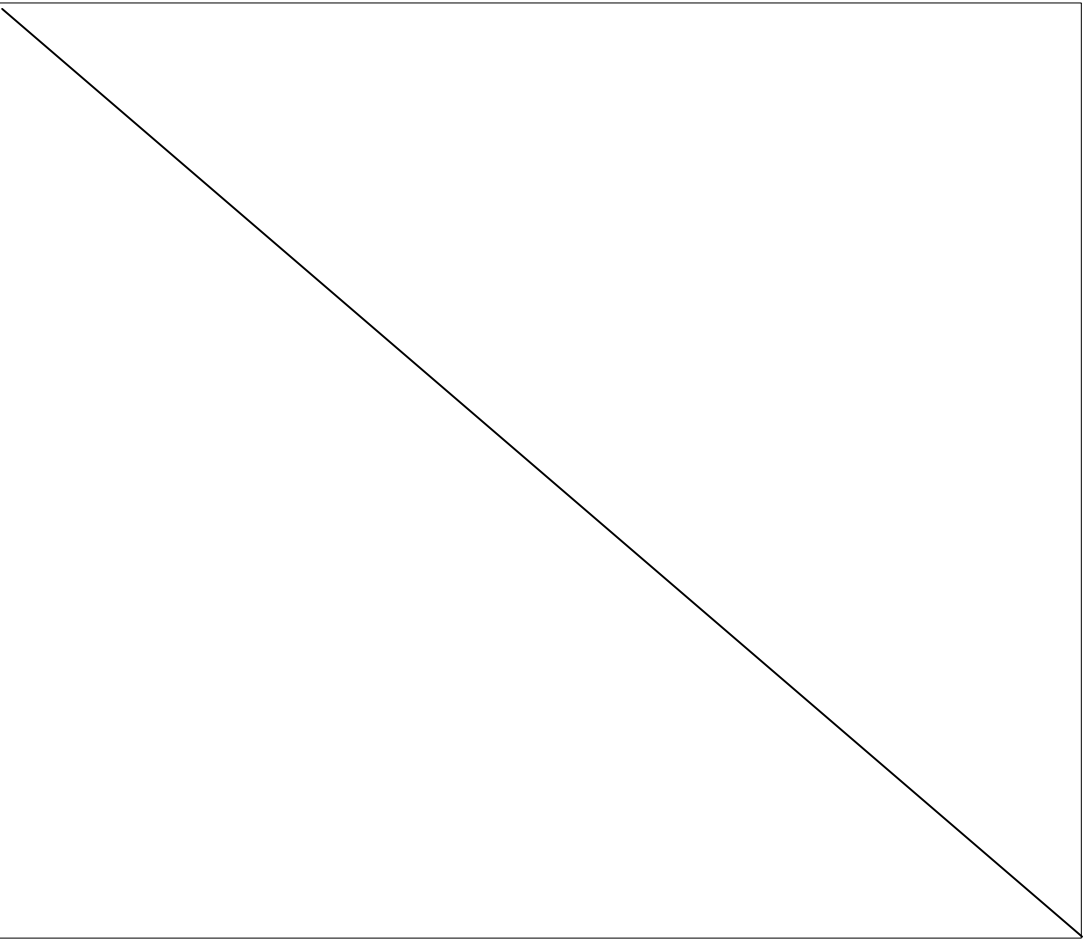
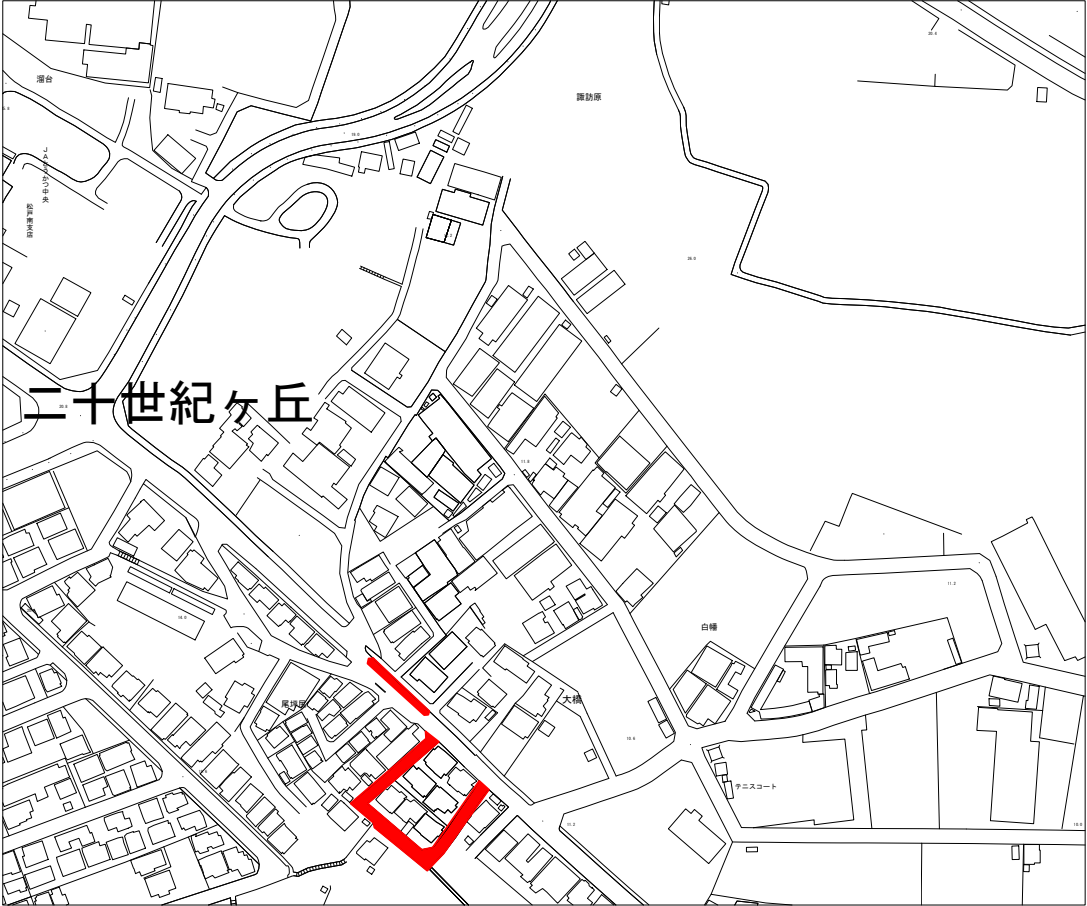
[五香南地区]



令和 7 年度	
工 事 名	松戸第 7 処理分区道路復旧工事 (R 7 - 1 工区)
路線	番号
工事箇所	松戸市内一円
図面種別	位置図
縮 尺	Free
図面番号	全 7 葉 ノ 内 第 1 号
松戸市 建設部 下水道整備課	

位置図 S=1 : Free

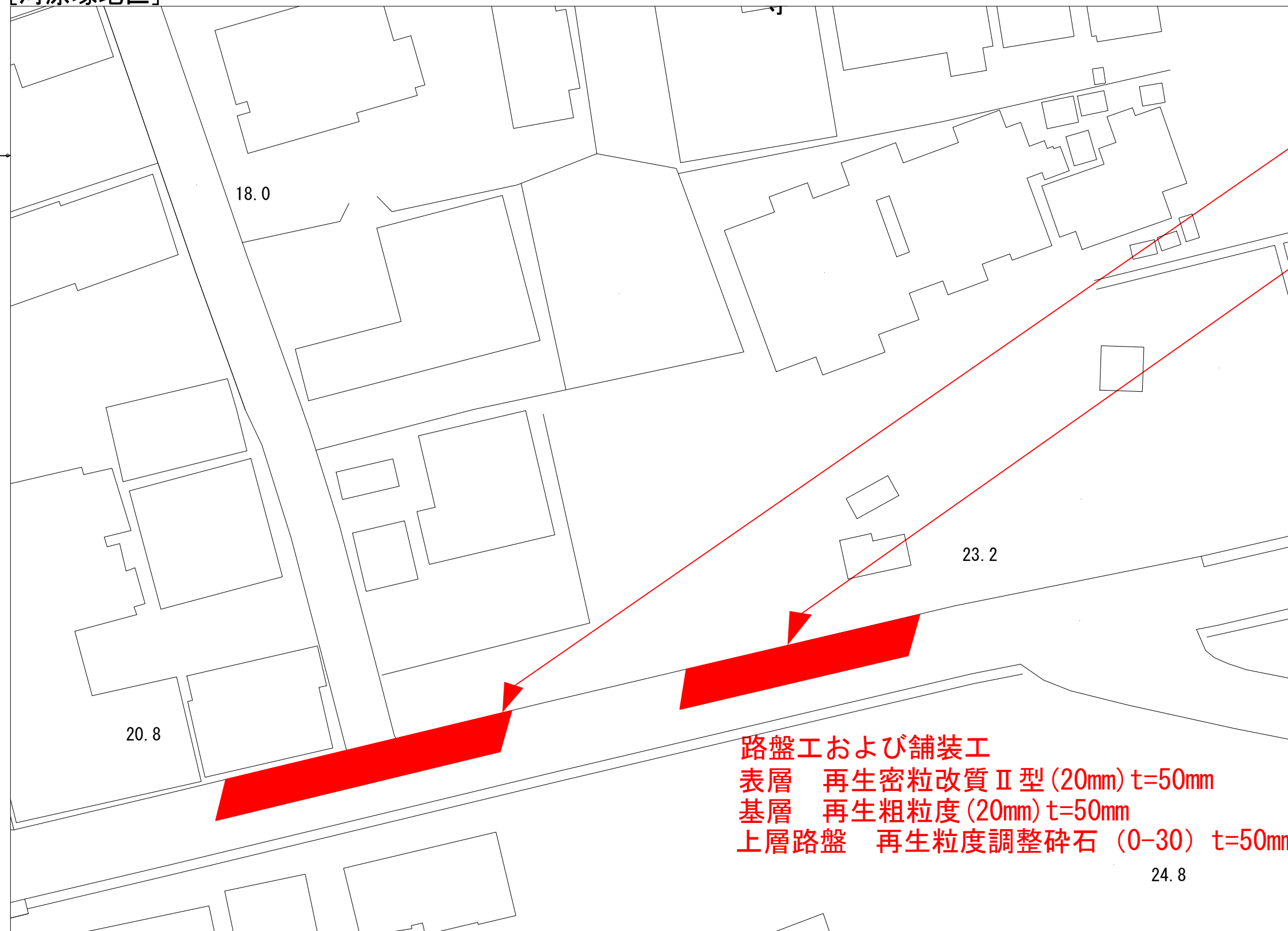
[大橋地区]



令和7年度	
工事名	松戸第7処理分区道路復旧工事(R7-1工区)
路線番号	
工事箇所	松戸市内一円
図面種別	位置図
縮尺	Free
図面番号	全 7 葉ノ内 第 2 号
松戸市 建設部 下水道整備課	

平 面 図 S=1 : Free

[河原塚地区]



舗装範囲

主2 - N5
A=125.8m² (L=34.0m)
(b=3.7m)

主2 - N5
A=103.6m² (L=28.0m)
(b=3.7m)

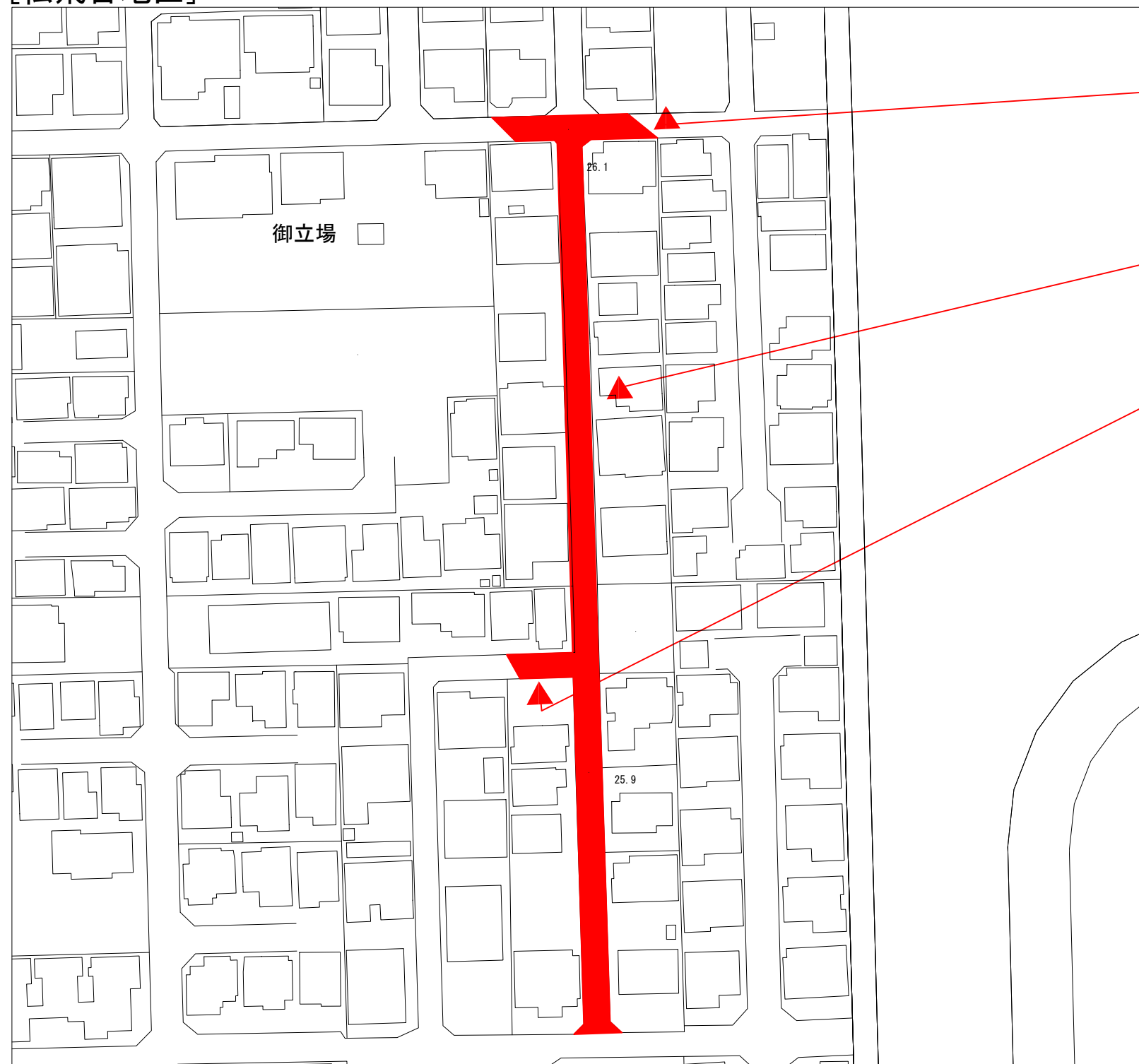
路盤工および舗装工
表層 再生密粒改質Ⅱ型(20mm) t=50mm
基層 再生粗粒度(20mm) t=50mm
上層路盤 再生粒度調整碎石(0-30) t=50mm

令和7年度	
工 事 名	松戸第7処理分区道路復旧工事(R7-1工区)
路線	番号
工事箇所	松戸市内一円
図面種別	平面図
縮 尺	Free
図面番号	全 7 葉 ノ 内 第 3 号
松戸市 建設部 下水道整備課	

平面図 S=1:Free



[松飛台地区]



舗装範囲

市道一般

A=99.1m² (L=27.0m)
(b=3.7m)

市道一般

A=314.5m² (L=85.0m)
(b=3.7m)

市道一般

A=25.3m² (L=7.3m)
(b=3.5m)

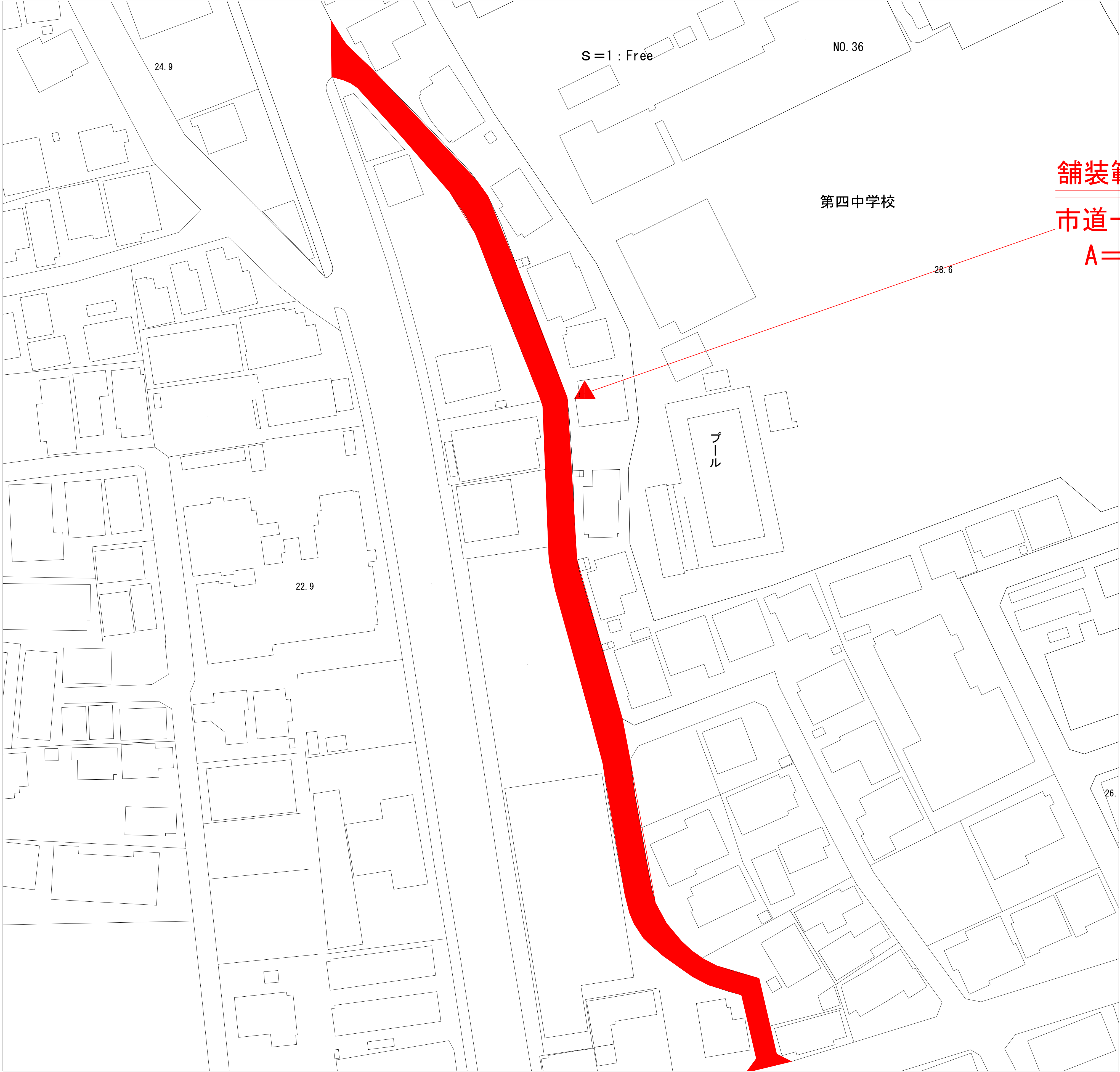
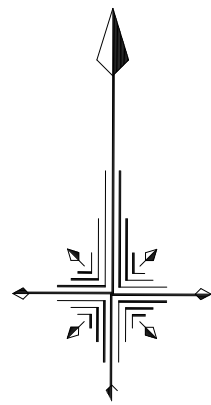
舗装工

表層 再生密粒度(13mm) t=50mm

令和7年度	
工事名	松戸第7処理分区道路復旧工事(R7-1工区)
路線	番号
工事箇所	松戸市内一円
図面種別	平面図
縮尺	Free
図面番号	全 7 葉 ノ 内 第 4 号
松戸市 建設部 下水道整備課	

[五香西地区]

平 面 図



舗装範囲

市道一般

$A=1175.2\text{m}^2$ (L=226.0m)
(b=5.2m)

舗装工

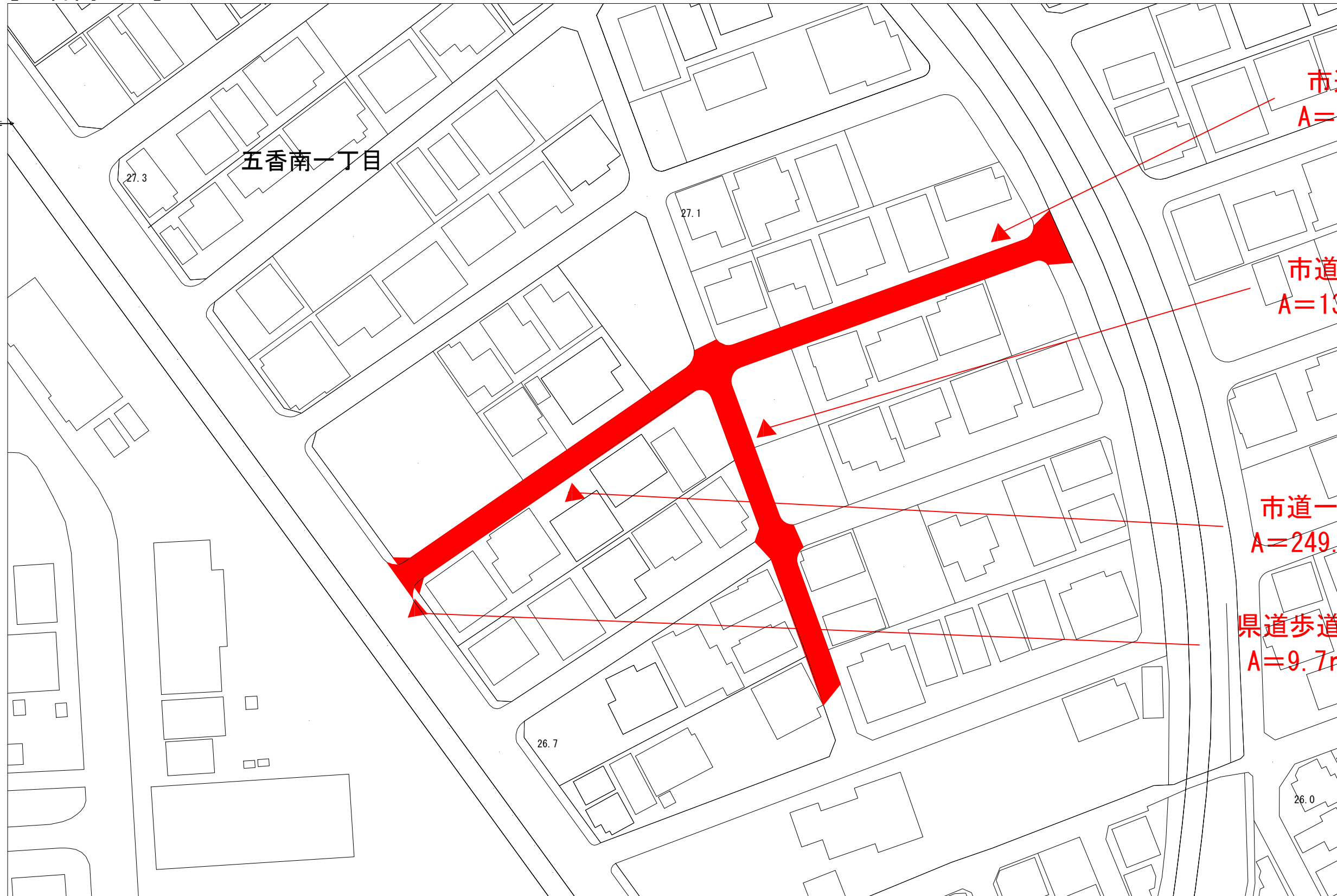
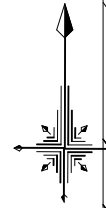
表層 再生密粒度(13mm) t=50mm

令和7年度	
工 事 名	松戸第7処理分区道路復旧工事(R7-1工区)
路線番号	
工事箇所	松戸市内一円
図面種別	平面図
縮 尺	Free
図面番号	全 7 葉 ノ 内 第 5 号
松戸市 建設部 下水道整備課	

舗装工（市道一般）
表層 再生密粒度(13mm) t=50mm

舗装工（県道歩道）
表層 透水性開粒度アスコン(13mm) t=40mm

[五香南地区]



舗装範囲

市道一般
A=160.0㎡ (L=40.0m)
(b=4.0m)

市道一般
A=134.4㎡ (L=32.0m)
(b=4.2m)

市道一般
A=249.9㎡ (L=59.5m)
(b=4.2m)

県道歩道
A=9.7㎡ (L=2.1m)
(b=4.6m)

令和7年度	
工事名	松戸第7処理分区道路復旧工事(R7-1工区)
路線番号	
工事箇所	松戸市内一円
図面種別	平面図
縮尺	Free
図面番号	全 7 葉 ノ 内 第 6 号
松戸市 建設部 下水道整備課	

平面図 S=1:Free

切削オーバーレイ（県道C）
表層 再生密粒度改質Ⅱ型(20mm) t=50mm

舗装工（市道一般）
表層 再生密粒度(13mm) t=50mm

舗装範囲

県道C
A=178.0㎡ (L=33.1m)

市道一般
A=538.6㎡ (L=119.2m)

令和7年度	
工事名	松戸第7処理分区道路復旧工事(R7-1工区)
路線	番号
工事箇所	松戸市内一円
図面種別	平面図
縮尺	Free
図面番号	全7葉ノ内第7号
松戸市 建設部 下水道整備課	